

Text/Atsushi TAMADA CG/Kenta KITAGAWA (ldk) , Soma YOKOI



Monthly Theme

居住スペースが一体となった オープン型 二世帯住宅の実際例

アウトドア好きクルマ好きの二世帯家族のBASE(出撃基地)として、現在実際に計画しているのがこのプランです。家においてもキャンプしている感覚の住宅なのです。



庭に対して気持ちよく開放されたリビング空間。ガレージ横には土間の玄関があり、また鉄骨の骨組みが露出していることも古民家との共通要素。新しく古い、オーソドックスで活動的。空間が暮らしのスタンスを表現するのです。

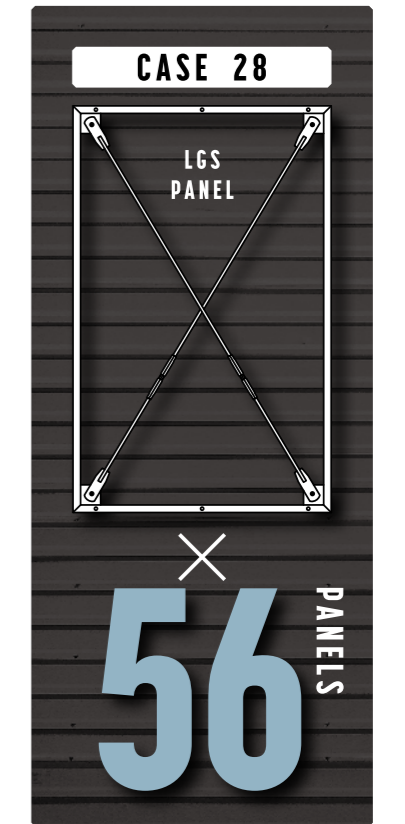
Living



大きな庇とシンボルツリーが印象的な中庭のデッキスペース。シンボルツリーには落ち葉が少なくエネルギーな照葉樹を植えたい。純文人ご用達のドングリのなる木の総称ですね。夜は木をライトアップして二世帯で語ろう。テレビはいらない、これぞ日本のミッドセンチュリースタイルです。

Wood Deck

デイトナが提案する
新しい建築のカタチ



What's DAYTONA HOUSE ?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGS パネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分かります。パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

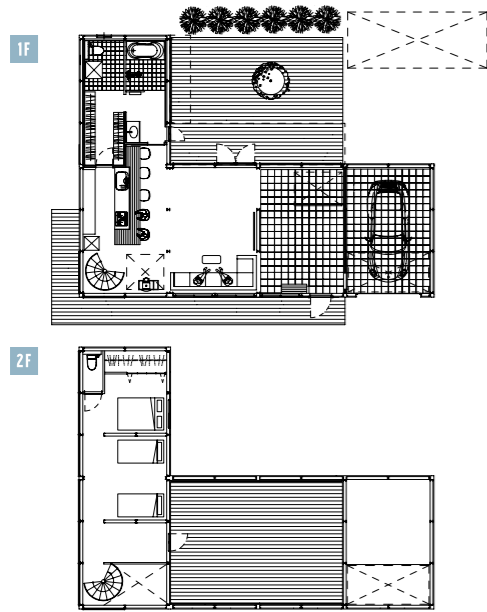
www.daytona-house.com

INFORMATION
LDKinc.

代表: 玉田 教士
www.ldk.co.jp
03-6228-4933

デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。

FLOOR PLAN



プランの特長はL型住宅。中庭のデッキスペースを包み込み適度なプライバシー感に寄与しています。ガレージを含めると半分土間の住宅であることがよく分かります。よく考えるとこの点も古民家に似ているのかもしれない。だとすると、アイランドキッチンが現代の囲炉裏ということでしょうか。

旧来の二世帯住宅のイメージと比べ、引退した親世代が渋茶をすすって庭いじり。子世代はたまに孫の世話を頼みながら共働き。玄関も水まわりも別々にして……というパターンが目に見えます。しかし、例えば親子揃ってクルマ好き、アウトドアの達人だったらどんな二世帯住宅になるでしょう。商品住宅の世界ではあまり例がなかった、孫を含めて三世帯に渡る家という名の「BASE」を愛媛県に計画中の実際例をご紹介します。

居住スペースをシンプルモダンに形成。デザインの基調は「スルー」。外部の自然に対して、ガラス一枚でつながっているような直線的な意匠の空間を構築しています。これがすなわち「ミッドセンチュリー」と呼ばれるデザインスタイルです。親世代と子世代の居住空間は一体となっており、従来型のプライバシー1分節をしません。家族の趣味は週末のキャンプ。この家は家族全員にとつての出撃基地なので、余分な仕切りはいらないのです。玄関は大きな土間になっていて、トレーニング機器や薪ストーブを設置。半分は土足生活。孫は成長するとハンモックを鉄骨の梁に吊るして寝る！と言いつつ始末。二世帯住宅でもこんなに楽しい。基地は出来るのです。

Text/Atsushi TAMADA

デイトナ不動産

デイトナ不動産
NEWS 01

真夏の夜のオープンハウスで楽しむ
鉄骨素材感とモーターライフ談義



デイトナ不動産でも何度かご紹介した浜松のショールームで、去る8月5日に「夜のオープンハウス」が開催されました。デイトナハウスは昼間も十分カッコいいのですが、夜は更にハードボイルドな鉄の魅力が増幅されるのです。それを実感していただくというのがこの試み。1948年型フォードF1のホッドロッドも緊急参戦。同じ敷地に併設されているガレージアパートGLBの車庫にフォードF1を格納するテスト。F1の艶消しボディとガレージの鉄骨フレームやらせん階段が共鳴して、皆さん感心して言葉がないほどでした。その後モーターライフ談義は更に燃え上がりました。一般にモデルハウスを見学するのはほとんどが昼間の時間です。しかしデイトナハウスのように素材感を楽しむ空間は光の濃淡や陰影が引き立つ夜の時間が最高。実際日常生活では夜が非常に大切なのです。素の自分に戻ってリラックスしたり、ゆったり考え事したり、デイトナハウスがそれにふさわしい空間であることを参加者の皆さんは実感したことでしょう。今後ともBREW BASEとタッグを組んで全国で夜のオープンハウスを開催していきたいと考えています。



今回のイベントのウェルカムドリンクは、デイトナプロデュースのクラフトビール「BREW BASE」。フェイク素材ではない本物の鉄骨空間で、醸造過程にこだわった本物のビールをお楽しみ。芳醇でフルティな幸せ感がパツと広がります。本物感が満点の良い夜でありました。



開催したのは浜松ショールーム
浜松ショールームは、住宅、店舗、ガレージアパート、オフィスなどいろいろな用途のデイトナハウスを実感できる場所です。また、らせん階段のハードボイルドな素材感も実感できます。ビニールクロス空間に飽き足らない方には必見です。

Daytona HOUSE × LDK shizuham 静岡県浜松市中区葵西5-23-23 053-482-7415 www.balancedesign.jp/daytonahouse

9月中旬内覧会予定!!

デイトナ不動産
NEWS 02

足立区のカラージアパート
BLACK HANGAR 2312入居募集開始!

10月中旬の入居開始に向けて、いよいよ工事も大詰めとなった足立区のカラージアパート「BLACK HANGAR 2312」ですが、いよいよ外部足場が取れてその全貌が姿を現しました。何と言っても特徴的なのはスチールサッシの大開口です。アルミサッシと違って、そのシャープで硬質なラインは、何度見ても飽きない逸品です。下からそのサッシ越しに見える、曲面屋根Rスパンが形成する豊かな吹き抜けと鉄骨の梁が見えます。この「下から視線」が毎日の喜びを持続させるのです。とは言えプライバシーにもしっかり配慮。各部屋共通のウッドブラインドを標準装備、夜間、大開口から漏れる光と建物の印象も素敵だろうと実に楽しみなのです。BLACK HANGAR 2312では、9月下旬に内覧会を企画しています。入居のご希望だけではなく、アパートオーナーにも参考になりそうです。何しろ例の事件以来、サブリースは不評の極み。独自に集客できるカラージアパートは次世代のニーズを形にしたものですから。ご興味のある方は、是非ホームページやSNSでの情報をチェックしてください。



出雲のモーターライフリゾート
OCEAN BASE HAGANEが遂に本格始動!

遂に新しいモーターライフの幕開け。待ちに待った出雲のモーターライフリゾートが本格始動しました。バイクやクルマで絶品の夕焼けを堪能しに行ってはいかがでしょうか?

待ちに待った出雲のモーターライフリゾート「OCEAN BASE HAGANE」が本格オープンしました。この施設はデイトナハウスが持つエッセンスの結晶とも言える豊富な内容を有しています。建築場所は土地形状がいびつな海岸べりの崖地。実はその立地こそが絶景を約束してくれるのですが、一般には擁壁工事など過剰なコンクリート設備が必要になることがほとんどです。しかし、その難問も高床式ですんなりとクリア。ふわりと浮かび上がった魅力的な外観を逆に特徴にしています。この高床式は生のままの、自然と向き合うには最適な工法なのです。内部は、もちろん艶消し黒の鉄骨フレームを露出。大きな窓の外に広がる日本海と鉄骨の対比は、安直なリゾート感覚を超越した脳裏に残る印象。いわば、純文的、文明を離れたワイルドな自分を再認識するにはうってつけの空間です。もちろんツーリングライダーに嬉しいガレージ付き。夜には愛機を眺めながら波の音を聞き、仲間と語り合う至福の時間



上/空撮してみると、そのいびつな海岸の敷地にふわりと着地した宇宙船のような外観がよく分かります。下/2Fの寝室前には、船の甲板のようなデッキスペース。星はゆったりと日光浴。夕方には沈む夕日を見ながらのBBQ。水平線を基調にしたシンプルな風景に言葉はいらない。



部屋に設置されたバイクガレージは最大4台格納可能。寝室は曲面屋根Rスパンで構成された仕様で、まるで船籠りの印象。価格は一部屋あたり、時期にもよりますが2万8000円～4万5000円となっています。詳細はHPをご確認ください。

OCEANBASEHAGANE
島根県出雲市多伎町久村1961-1
085-377-5331
oceanbasehagane@icv.ne.jp
ob-hagane.com